令和８年１１月１９日

報道機関各位

長岡市立阪之上小学校長

米百俵の精神を世界へ！
阪之上小が英語劇「米百俵」を上演します

阪之上小学校は、戊辰戦争に敗れた長岡藩に送られた救援米を売り、教育費用に充て開校した「国漢学校」が引き継がれた学校であり、現代にも「米百俵の精神」が脈々と受け継がれています。これまで児童たちは、総合的な学習の時間を中心に長岡の歴史や文化、学校の成り立ちなどを学習してきました。

このたび、学習の成果を英語劇で表現し、長岡・米百俵の精神のすばらしさを世界へ発信します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いします。

阪之上小　英語劇「米百俵」
伝えたい　これからを生きる自分たちの思い

１　日　　時　　１１月２６日（木）午後４時３０分～６時（開場：午後４時）

２　場　　所　　長岡リリックホール　シアター（長岡市千秋３丁目１３５６−６）

３　内　　容　　（１）学校長挨拶
（２）児童代表ウェルカムスピーチ
（３）英語劇「米百俵」
（４）フィナーレ

４　参 加 者　　【出演】６年生児童全員　２７人
【観覧】来賓、保護者、地域関係者
約２００人





（問い合わせ：長岡市立阪之上小学校　教頭　畠山　℡：0258-32-2134）